

『JSMDレビュー』編集方針

『JSMDレビュー』編集委員会

目的

『JSMDレビュー』は日本商業学会の発行する学術雑誌です。独創的で先端的な研究論文を掲載する電子媒体の学術雑誌として刊行することにより、マーケティングおよび流通分野における最新の研究成果を広く公開するとともに、会員間の研究交流を活性化することを目的としています。

基本方針

本誌は新規の研究課題や理論的含意を重視した学術雑誌であり、掲載が期待されるのは、独創的で新たな理論的概念を提起する論文、およびマーケティング・流通現象に関して新たな研究課題を提示する論文となります。

掲載論文と分野

I. 投稿論文

本誌は以下のような研究分野での独創的で先端的な研究で、1万字以内の投稿論文を募集しています。

- マーケティングの戦略および管理の諸問題（市場選択、戦略策定、製品・ブランド、価格、チャネル、広告、営業、販売促進など）
- 消費者行動
- 商業全般（小売業、卸売業、貿易業など）
- 流通（マクロ）構造、組織、活動
- マーケティング・リサーチ
- 研究方法論（学説史を含む）
- その他、マーケティング・流通にかかわる諸概念や諸分野（経済、社会、技術等、種々の経営環境など）

投稿論文は未発表であることを前提としますが、印刷物であってもワーキング・ペーパーとみなされる論文・研究ノートとして発表されたものは審査の対象にします。

II. 依頼論文

本誌では、独創的で先端的な研究についての依頼論文も掲載します。依頼は本編集委員会が行います。

III. その他

本誌では、日本商業学会の主催する大会や研究会における研究報告概要や本編集委員会を選定した書籍の書評を掲載する予定です。さらに、本編集委員会では、新規の研究課題の探求や重要な理論的含意を検討するための新しい企画を提起し、掲載する予定です。

投稿論文審査プロセス

投稿論文の審査は、速報性を重視する観点から、編集委員において行われます。論文掲載の可否は、査読結果にもとづき、編集委員会が決定します。

審査基準

投稿論文の査読では、研究の独創性・新規性、理論的含意の大きさを最も重視することを前提として、次のような諸点についての総合評価を行います。

最重要項目

- 研究の独創性・新規性
- 研究の位置づけの明確さ
- 研究分野への貢献度
- 学会会員の関心度

重要項目

- 論旨の明確さ
- 構成の明瞭さ
- 文章の平易さ
- 文献レビューの十分さ
- 内部的整合性（理論的研究の場合）
- 検証方法の妥当性（経験的研究の場合）

なお、本誌の目的から最重要項目が優先されるため、重要項目にある「文献レビューの十分さ」についての評価が一定以上に高くない場合でも、採択されることがあります。ただし、このことは既存研究の系譜から逸脱した独善的な研究を許容するという意味ではなく、「研究の位置づけの明確さ」において、研究の系譜を十分に踏まえたうえでの優れた理論的含意を提起することが求められます。

公開方法および著作権の取扱い

1. 『JSMD レビュー』に掲載された論文は、J-Stage を通じて日本商業学会会員ならびに広く非学会員にも公開されます。
2. 著作権は著作者に帰属し、学会は著作者の権利を侵すことがないように留意いたします。ただし、電子媒体での公開に関しては、著作権法に定められた著作権のうちの複製権と公衆送信権について、著作者個人が学会に対して利用許諾を行うものとします。

以 上

2022年5月30日改訂

『JSMD レビュー』編集委員会

松下光司（中央大学・編集長）

大竹光寿（明治学院大学）

奥瀬喜之（専修大学）

外川拓（上智大学）

横山斉理（法政大学）

芳賀康浩（青山学院大学・副編集長）

大平修司（武蔵大学）

寺本高（中央大学）

水越康介（東京都立大学）

募 集 要 項

原稿の公募

『JSMD レビュー』への投稿論文原稿は、随時受け付けます。下記の宛先に原稿ファイルをご送付ください。

『JSMDレビュー』編集委員長
松下光司（中央大学）
e-mail: kmat.57p@g.chuo-u.ac.jp

投稿いただいた原稿は、前掲「編集方針」に従って審査の上、採択が決まりましたら、最終原稿（完成原稿）を改めて提出していただくことになります。

発行スケジュール

『JSMD レビュー』は、オンラインで年間2号の発行を予定しています。各号の発行予定日は、以下の通りです。

- 第1号：7月中旬～下旬（原則として、1月1日～6月30日に受理された論文を掲載）
- 第2号：1月中旬～下旬（原則として、7月1日～12月31日に受理された論文を掲載）

投稿資格

投稿者(複数名の場合には代表者*)は、日本商業学会の会員(購読会員・賛助会員・国際交流 会員は除く)に限ります。ただし、非会員の方でも、入会申し込みを行い、部会において仮承認を得ることができれば投稿できます。

他誌に掲載される論文・他誌の審査に提出する論文と同じ内容の原稿は、その予定のものを含めて投稿できません。

査読付きプロシーディングスに掲載されたものでも、掲載時には研究結果の詳細部分を述べていなかった場合や、本誌への投稿論文において大幅に改定され、研究が大きく発展している場合は審査の対象とします。

アブストラクト、フルペーパーを問わず、査読付きプロシーディングスに掲載された研究を『JSMD レビュー』へ投稿する際は、投稿論文と合わせて当該のプロシーディングス原稿も必ず提出してください。編集委員会で確認し、上記の基準を満たしていないと判断された論文は、審査の対象外とします。

査読付きワーキングペーパーは審査の対象とします（ただし、投稿があった場合には編集委員会で問題がないかチェックを行います）。

なお、ワーキングペーパーとは、学術誌に投稿する前に論文形式で発表された中間的な研究成果物であり、所属機関内外から幅広くコメントをもらうことで内容を改変するための出版物を指します。

*投稿の代表者は、筆頭著者もしくは責任著者を指します。

投稿原稿の様式

投稿論文は MS ワード形式 (Version 2003 以上) のファイル で、『JSMD レビュー』編集長に e-mail (上記アドレス) に添付してご提出ください。

原稿 (図表を含む) は 1 万字以下の長さとしてください (参考文献を除く)。なお、図表は 1 つにつき 700 文字と換算します。図表は別ファイルに分けていただいても結構です (PDF 可)。

文字数確認は、ワード作成画面の「文字カウント～文字数 (スペースを含めない)」をご参照ください。

※上記以外の別形式で論文を作成・提出をされる場合は編集長にご相談ください。

【原稿執筆にあたっての留意事項】

- トップページに、「論文題名／執筆者名／所属名」および「要約 (アブストラクト) (200 字～400 字)」、「キーワード」(5 個以内)、「執筆者連絡先」を記載してください。
 - ※ 1. 「論文題名／執筆者名／所属」につきましては、英文表記も必ずお願いします。
 - ※ 2. 「執筆者連絡先 (住所／e-mail アドレス)」を、必ず記載してください。
- 章には、1 2 3 … を用い、節は、1.1 1.2 1.3 … 2.1 2.2 …、項は、1.1.1 1.1.2 … もしくは、(1) (2) … を使ってください。また、章、節、項には、必ず見出しを付けてください。そして、章と節の前は 1 行空けてください。
- 数式は、右端に (1) (2) … の通し番号を付けてください。
- 図表は、本文とは別の場所に記載し、本文中にその掲載場所を指定してください。また、図1 図2 …、表1 表2 … という表記を用い、見出しを付けて、図表の上を書いてください。引用した場合は、その出所を図表の下に明記してください。
- 注は、参考文献の前にまとめて、1) 2) … と箇条書きにしてください。なお、本文中にも上付の通し番号 1) 2) … を付けてください。
- 参考文献の記載方法については、「参考文献記載方法について (流通研究, JSMD レビュー)」をご参照ください。

以 上

2022 年 5 月 30 日改訂

『JSMD レビュー』編集委員会